

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野では、下記の臨床研究に、試料・情報の提供を受けています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：ペルーにおける HTLV-1 多重感染による成人 T 細胞白血病(ATL)発症のゲノム疫学的研究

1. 研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

ペルーでは HTLV-1 感染者（キャリア）の多くの方が糞線虫症を合併していることが知られ、ATL の発症年齢が若く、糞線虫症の見られない日本に比べて短時間で ATL を発症することが知られています。この研究では、この HTLV-1 キャリアから ATL 発症に至るメカニズムを明らかにするため、遺伝子レベルで調べます。血液中のリンパ球をもとに HTLV-1 に感染したリンパ球の遺伝子・染色体の異常、遺伝子発現など、正常細胞と比較してどのような異常があるかを調べます。それによって、白血病がどのように発生・進展していくのかを理解し、新しい診断法や治療法や予防法の開発に応用することを目的としています。

● 参加施設の名称と各施設責任者の氏名と職位

カジェタノエレディア大学 アレキサンダーフンボルト感染症研究所 Eduardo Gotuzzo ・教授

● プロジェクト全体の統括責任者の氏名・所属・職位

森下 和広 宮崎大学医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野・教授

2) 研究実施予定期間

上記の研究は、2017 年 10 月から 2027 年 3 月まで行われます。

2. 対象者

提供を受ける試料・情報の対象となるのは、2007 年 1 月から 2016 年 12 月にカジェタノエレディア大学医学部附属病院に通院または入院された方となります。

3. 提供を受ける試料・情報の内容

対象となる方について、下記の内容の試料・情報を、下記の研究機関より提供を受けます。

なお、提供を受ける際は、対象となる方のプライバシーを保護するため、個人情報などは数字や記号に置き換えて提供を受けます。

➤ 施設名と所在地

カジェタノエレディア大学アレキサンダーフンボルト感染症研究所 (Ave. Honorio Delgado No. 430, Urb. Ingenieria, San Martin de Porres, PO Box 4314, Lima 100, Peru)

➤ 当該施設の研究責任者の氏名・職位

Eduardo Gotuzzo ・教授

➤ 提供を受ける試料・情報の種類

末梢血単核球(PBMC)の DNA 及び RNA サンプル、診療録、検査データ

➤ 匿名化の種類

- ◇ 匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野

職名 氏名 教授 森下 和広

電話：0985-85-0985

FAX：0985-85-2401